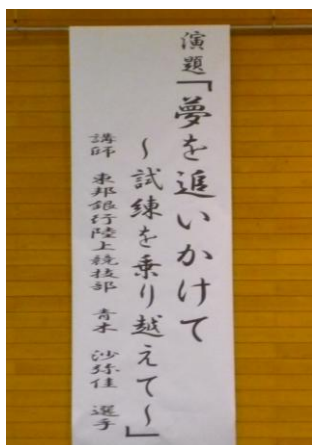


## PTフォーラム講演会

青木 沙弥佳選手 が来校されました！

11月10日（木）は「岐阜県ふるさと教育週間」の公開授業日でした。坂下高校では第6限にPTフォーラム事業として、岐阜県出身で陸上選手としてご活躍中の 青木 沙弥佳選手（東邦銀行陸上競技部）をお招きし、講演会を開催しました。

青木選手は「夢を追いかけて～試練を乗り越えて～」という演題で熱心にお話をしてくださいました。中学・高校・大学と厳しい練習に取り組み、現在も震災を乗り越えて、仲間とともに次の目標に向かっておられる姿がよく伝わり、「周りに感謝して」というお気持ちも十分に感じられました。来年のロンドンオリンピック、そして岐阜国体でもご活躍されることと思います。



生徒会から花束を、家庭クラブからは健康棒と手作りフリース手袋、カードをプレゼントしました。



### ～生徒の感想より～

- ・ 青木さんの講演会を聞いて、私の妹が400mとマイルリレーをやっているのとても興味を持って聞いていました。今の競技との出会いや、どうやって世界陸上や五輪に出場したのかという話を聞かせていただき、人との出会いがとても大切だと知りました。一緒に陸上を頑張る仲間や親さんの存在、そしてコーチの先生、そういう人たちの支えがあってこそ今の青木選手があるのだと思いました。東日本大震災でとてもつらい思いをされたと思います。ですが、これからも世界に向かって頑張っていってほしいです。
- ・ 何か陸上などのスポーツや高校へ入って勉強することも1人じゃ何も出来なくて、周りの人たちに支えてもらっているんだなあと思いました。それに、自分が思っている以上に私を支えてくれている人はたくさんいるのかと思いました。これからは支えてくれている人に感謝して、何事も一生懸命に取り組んでいこうと思いました。
- ・ 誰にでもつらい時期はあるし上手くいかない時はあるんだと思いました。自分自身の中で反省したり追いつめることもあるし、それも大切だと思うけど、自分を認めることが最終的に大切なんだなあと思いました。自分を認めてこそいい結果が出ることが分かりました。災害があって、まだまだ復興するには時間がかかるけど、頑張って日本を元気にしてほしいと思います。
- ・ 日本を代表する選手が岐阜県出身身だというのは誇りに思います。東北大震災でトレーニングがあまり出来ない中で子どもたちのために指導されていたことにも驚きました。多忙の中でこの坂下高校に来てくれたことがとてもうれしいし、これからも頑張って陸上をやってほしいと思います。